

かながわヘリテージマネージャー(KHM)養成講座のご案内

第1期 2022-23年度

共催 かながわヘリテージマネージャー協会
(一社)神奈川県建築士会
後援 神奈川県
協力 JIA文化財修復塾 (公)日本建築家協会



◆ヘリテージマネージャー(HM)とは

歴史的文化的遺産(建物等)の価値を見極め、保存・活用・まちづくり等に役立つスキルを備えた公正で熱意ある専門家です。

◆かながわヘリテージマネージャー(KHM)養成講座

2009年度から2014年度まで神奈川県が実施し、2015年度に建築士会が補講を実施した後中断していた養成講座を再開します。かながわヘリテージマネージャー協会と神奈川県建築士会が共催し、神奈川県の後援のもと、日本建築家協会(JIA)文化財修復塾の協力により、「KHM養成講座」として再開します。

第1期は2022年度と2023年度の2年間での履修となります。座学講座はJIA文化財修復塾と概ね共通講座※として運用します。

※(注)JIA文化財修復塾受講の内容・規定とは異なります。

■受講手順

かながわヘリテージマネージャー協会のHP内の「KHM養成講座申込フォーム」に入力

<http://kanagawa-heritage.org/>

- 受講受理メール到着確認後、
- 受講料振込をお願いします

受講(2022年度~2023年度で)

- ・KHM総合コース(建築士): 60h
- ・KHM活用コース(一般): 40h

- レポート提出・レポート確認

KHM養成講座修了証書授与 2024年3月末予定

- ・KHM協会正会員として入会・登録できます
- ・各種活動、スキルアップ講座等割引参加、他

■2021年度プレ講座受講者の方(注)

2022年2月12日と3月12日に開催したプレ講座は、いずれも2022-23年度KHM養成講座の履修にカウントします。

ただし、KHM養成講座修了をご希望の方は、改めて別途お申込みが必要です。手続きをお願いします。

■その他

・全ての講座はコロナ感染に十分注意して実施します。感染予防にご協力ください。

・提出物・資料等の権利はKHM協会に属します。また、講座中・講座外の撮影・掲載等に関して予めご了承をお願いします。

・かながわヘリテージマネージャー協会のHPやフォームから申し込まれた方からのご質問は、下記アドレスへメールにてお願いします。

K-hm@kanagawa-heritage.org

■募集定員と締切

24名、2022年7月31日(締切)

締め切り前に募集定員に達した場合は、募集を終了します。(KHM協会HPでお知らせ)未達の場合もHP等で再募集します。

■基本受講料 (※演習は座学より若干割高となっています)

【KHM総合コース】(木造建築士以上の資格ありの方): 46,000円

【KHM活用コース】(上記以外の一般の方): 30,000円

★2021年度プレ講座受講者は、上記基本受講料より以下の金額を差し引いてご入金ください。

- 1) プレ講座1(2022年2月12日)のみ受講された方: △ 2,500円
 - 2) プレ講座2(2022年3月12日)のみ受講された方: △ 1,500円
- 1)、2)両方とも受講された方: △ 4,000円

■申込・受講料支払方法

KHM協会HP内の講座申込フォームに必要事項を記載してお申し込みのうえ、振込期日までに受講料を下記の口座に一括前納願います。(手数料は別途お支払いください)

※入金確認をもって、受付完了と見なします。振込期日までに入金確認されなかった場合は、キャンセルと見なされますので、お早めの振込みをお願いします。

【振込期日】

2022年8月12日(必着)

- ただし、必ず受講受理メール到着確認後、お振込ください。

【振込口座】※プレ講座の際の口座とは異なります。ご注意ください!

- 郵便局以外からの振込:

ゆうちょ銀行 ○九八(ゼロキュウハチ)支店、
普通口座 1176505

- 郵便局からの振込:

口座番号: 10940-11765051

名義: かながわヘリテージマネージャー協会

■カリキュラム、JIA修復塾・他県HM修了生の方等については裏面(第2面)をご覧ください。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております

KHM

かながわヘリテージマネージャー協会

<http://kanagawa-heritage.org/>



第1回かながわヘリテージマネージャー(KHM)養成講座 2022-23年度カリキュラム

座学・演習	科目	教科内容	講師	時間数	開催日時	受講料	
★座学-1	総論・基礎	① 歴史的建造物の活用概論 活用の為の修復	後藤治氏	1.5	2022年9月1日～2023年 2月28日 オンライン配信		
		② 歴史的建造物 活用の為の防災	後藤治氏	1.5			
		③ イタリアでの歴史的建物活用に実際	黒田泰介氏	1.5			
★座学-2	保存の実務	④ 国際文化財の保存活動の実際	稲葉信子氏	2.5	2022年9月1日～2023年 2月28日 オンライン配信		
		⑤ 文化財先進国の保存管理修復体制	稲葉信子氏	2.5			
		⑥ 庭園と文化財	野村勤治氏	2			
★座学-3	修復の実務	⑦ 修復の基礎知識と修復概論	長尾充氏	2.5	2022年9月1日～2023年 2月28日 オンライン配信		
		⑧ 伝統工法の修復の実際	足立裕司氏	2.5			
		⑨ 伝統工法を支える材料と実務	上野幸夫氏	2			
座学-4	修理・法規・助成制度等	⑩ 在来木造・伝統工法の構造と修理	藤田香織氏	2.5	2022年9月1日～2023年 2月28日 オンライン配信		
		⑪ 非木造の構造と修理	長谷川直司氏	2.5			
		⑫ 建築法規と保存	小田嶋鉄朗氏	2			
演習-1	古民家等の実測	⑬ 古民家の特徴と増改築の痕跡	現地講習 大野敏氏	3	●KHM講座開催オリエンテーション 2022年12月11日(日)予定		
		⑭ 古民家の実測と野帳	現地講習 大野敏氏	3			
演習-2	構造の実際(座学)	⑮ 木造の特性と構造計算・架構計画	現地講習又は座学 山辺豊彦氏	3	2023年5月予定		
		⑯ 限界耐力計算の基礎知識・事例	現地講習又は座学 山辺豊彦氏	3			
★演習-3	神奈川の歴史と建物	⑰ 神奈川の歴史と建物1	現地講習 水沼淑子氏	3	2023年7月予定		
		⑱ 神奈川の歴史と建物2	現地講習 水沼淑子氏	3			
★演習-4	歴史とまちづくり・ みらいへの展望	⑲ 歴史を活かしたまちづくり・文化財利用	現地講習(実務者等)	3	2023年10月予定		
		⑳ 建物遺産としての近現代建物と保存活用	現地講習(実務者等)	3			
★演習-5	報告書作成演習 (グループ)	㉑ 私が見つけた歴史遺産(建物・町並・遺構等)	現地演習(自主学習)	7	2023年8月1日～11月30日		
		㉒ 修了プレゼンテーション・修了式	報告発表・講評(実務者等)	3.5			
					60	【KHM総合コース受講料】	46,000
					40	【KHM活用コース受講料】	30,000

■座学1～4: ※活用コースは ★座学-1～3を受講

2022年9月1日よりKHM協会HPにオンライン配信します。KHM養成講座受講生には、全ての講座に関する詳しい資料をお送りしますので、座学動画(①～⑫)を視聴後に、A4、1枚程度の簡潔なレポートを個別に作成し、KHM協会宛にメール送信していただきます(レポート提出:2022年12月31日 締切厳守)レポートの書き方についてはオンライン配信時(2022年9月1日)にHPに掲載します。ただし、プレ講座受講者は、ご自分が受講した教科(①、②、③)のレポート提出は不要です。

■演習1～4: ※活用コースは ★演習-3～5を受講

実施日は1か月前までにKHMのHP等に掲載いたします。詳細内容については実施2週間前までに受講生各自にメール送付します。基本的に土曜日の開催を予定しておりますが、都合により変更となる場合もあります。

■演習5(修了実務模擬演習):

グループで、報告書(図面、概要・来歴・所見・活用提案など)を作成。事前に協会によるグループ分けを行い、説明をお伝えしますので、協力して作業をお願いします。(報告書提出:2023年11月30日 予定 締切厳守)

■KHM登録制度について:

規定時間数修了後、神奈川県建築士会会長名の修了証を発行します。修了生はKHM協会の正会員として入会・登録することが可能です。ご入会后、登録KHM証明カードを発行します。

■受講料返金・その他:

●他県のHM修了生の方:全科目の受講をお願いします。受講料の割引はありません。(今後は共通科目の受験免除を検討予定)

●JIAの修復塾修了生の方:座学2～4は履修免除。修了証又は登録番号をメール送付の上お申し出ください。(総合コース受講料:34,000円、活用コース受講料:22,000円) ●受講料の返金はできません。ただし、50%以上履修済の未修了生:次回優遇。●15分以上の無告知遅刻厳禁。

◆かながわヘリテージマネージャー(KHM)協会では、KHM修了生約200名のうち現在約60名が活動しています。歴史的建造物の正しい価値の特定は、建物の保存活用や維持管理を考える上で大変重要な要素ですが、まだまだ専門家(HM)が少ないのが実情です。このスキルを身に付けようとしている建築士とともに、熱意ある一般の方々にもKHM協会では広く門戸を開いています。正しい知識を習得し、歴史や文化を活かした活き活き楽しい建物やまちづくりに、ともに貢献したいと願っています。

KHM協会ホームページ: <http://kanagawa-heritage.org/>

ご質問はe-mailにて: k-hm@kanagawa-heritage.org

